

柿野住民協議会たより

夢のある柿野、住んでいて楽しい柿野、いつまでも住みたい柿野・・・を目指して

柿野住民協議会たより 第二号の発行に当たって

会長 武藤 廣

年の瀬も押し迫り、会員(区民)の皆さま、お元氣でお過ごしのことと思います。又、迎春の支度で何かとお忙しいのではないでしょうか。

さて、本年三月二十日「柿野住民協議会」が、設立。「自分たちの町は、自分たちでつくって行こう」、「できる事からやろう」を合言葉としての町づくりの第一歩を踏み出し、九ヶ月がたちました。皆さまにご支援いただいています事に厚くお礼申し上げます。

さて、身近な情報誌、柿野住民協議会たより第二号を発行いたしました。

当面は、横野支部、深野支部とした町づくりから始まり、横野支部では、子どもたちの自転車点検、花いっぱい運動、防災訓練、子どもと大人と一緒に歩こう会等のイベントを催し又、深野支部では、東日本大震災を受け、避難訓練、人命救助訓練等、大掛かりな「防災訓練」を実施しました。

両支部とも意義深い、町づくりが出来たと認識しています。町づくりには終着がありません。今後とも会員皆さまと一緒に「夢のある柿野、住んでいて楽しい柿野、いつまでも住みたい柿野」を目指していきます。今後ともよろしくお願ひします。まもなく新しい年、平成二十四年が、皆さまにとって素晴らしい年であります事をお祈りします。

●役員会の開催

横野支部役員十名、深野支部役員十名の役員会議を、

本年五回開催
常に、役員同志が、支部毎の行事催しについての意見交換の場を持つています



●横野支部の町づくり

☆地域振興部会

副部会長 森 孝子

横野支部は、五部会があります。部会毎の行事の調整、予算執行状況の確認、住民協議会たよりの発行等、常に、地域振興部会をはじめ、横野支部全体会議を開催して多くの意見を聞き進めています。

横野支部全体会議の様子



☆環境福祉部会

部会長 鈴木 雅巳

ごみ拾い運動展開中



台風二号の影響で土砂降りの、五月二十九日(日)ごみゼロを目標とした横野地区内(横谷含む)、周辺のごみ拾いを実施、多くの参加を得たその後、市内から購入した、夏の花「マリーゴールド、サルビア」等、可愛いつぼみのついた花苗を、推進委員全員の気持ちと共に、全戸へ配布しました。各お家が熱心に手入れされ、初夏から晩秋にかけて、軒先の花は満開となり人の心を和ませてくれました。又、六月初旬には、「高齢者の方々を地域で見守りましょう」と決め、チラシ(写真)を作成。各組へ回覧をしました。

**高齢者の方々を
地域で見守りましょう**

高齢者の方は、隣、近所の顔なじみの人のちょっとした思いやりのある声かけで安心されます。

こんにちは!
何か困ったことあったら、言ってね
お孫の子は、どうですか?

世代を越えた、ふれあいのある
住みやすい町にしましょう。

柿野住民協議会横野支部
環境福祉部会

☆農林部会

部会長 稲葉 丈治

真夏の太陽が照りつける、七月三日(日)午前七時三〇分、会員三〇人の参加を得て、昨年に続き七番組地藏寺境内又、神路山と結ぶ林道延長一四〇〇Mの草刈りを実施。特に今年は、下仁柿と結ぶ集落間道路、開通以来初めてという生い茂った雑木の伐採も実施しました。地元からリフトの提供を受け、



下仁柿と横谷を結ぶ草刈り、集落間道路での雑木伐採の様子

手際よく伐採する汗みどろの会員の姿から町づくりの熱い思いが伝わりました。

☆教育文化部会

部会長 武藤 大三郎

部会の三行事とも多くの参加を得ました。六月十九日(日)飯南体育センターで「健康管理体操」開催、インスタラクターを招き参加者四十人気持ちの良い汗を流しました。固くなっている体から「痛っ」と言う声と、笑い声が響く会場内又、七月十七日(日)飯南産業文化センター前にて地元自転車店

様に依頼して子どもたち四十三人の自転車を点検又、お招きした警察官及び会員から自転車の正しい乗り方を教わり更に、十月十六日(日)は「歩こう会」を実施。旧梅田製材跡地に集合、茶倉往復約七キロ四十人の参加者は、秋に移り行く飯南路を満喫しました。

健康管理体操の様子



点検後ペタルも怪く...

茶倉橋を渡る歩こう会のみなさん

☆防災部会

部会長 西村 俊一

九月十一日(日)旧梅田製材跡地を主会場として、横野区民(横谷含む)約七十人が参加して防災訓練を実施。飯南分署員と横野消防団員指導の下、消火器の取り扱い又、五・六・七番組、横谷の消火ホースの点検を兼ねて消火栓の操作・放水訓練を実施。「良い経験になった」「大事な訓練やった」等の声又不良ホースもあり今後交換して行くを約束。有意義な訓練となりました。



非常時に備えて熱心に取り組む皆さん

●深野支部の町づくり

深野支部長 杉山 憲一
 深野支部地域振興部会長 馬場 優

「自分たちの町は自分たちでつくって行こう」を、合言葉として立ち上がった柿野住民協議会(深野支部)。

秋晴れの十一月十三日(日)、来迎寺駐車場において深野地区の防災訓練を実施。三〇〇人を超す参加者が、一同に防災意識の高揚を図りました。

飯南分署員、深野消防団員指導の下、限られた時間の中、非難誘導訓練、初期消火訓練、応急手当訓練等・七訓練を実施し、積極的に臨む参加者の皆さんの終始熱心・真剣に取り組む姿は意義深いものでした。その様子を写真で紹介します。



杉山支部長のあいさつと参加の皆さん



自治会毎に訓練会場に向かう避難誘導訓練

車椅子での避難訓練

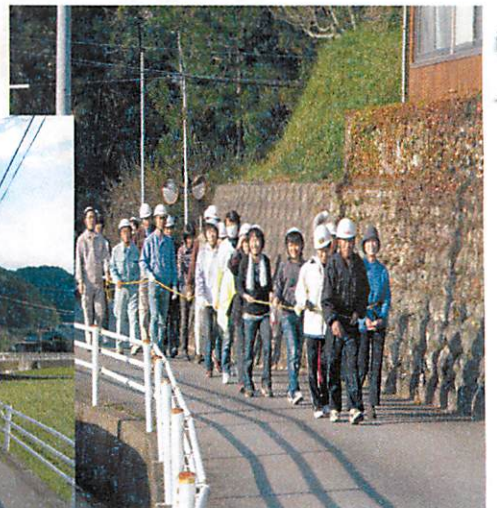


馬場地域振興部会長の訓練内容説明



参加者が見守る中の初期消火

ロープにつられての避難誘導訓練



生活維持活動訓練



救出活動訓練



子どもも参加した初期消火



応急手当訓練

給食給水訓練



アルファ米の炊き出し訓練



濃煙体験訓練

マックスバリュ大石店レジ付近に設置の黄色いレシート投函ボックス



黄色いレシートは、柿野住民協議会のケースへ投函して下さい。

お知らせコーナー

毎月 11 日の買い物は、是非、「マックスバリュ大石店」でどうぞ・・・

毎月 11 日買物をされますと、黄色いレシートを受け取ります。そのレシートをレジ付近(写真)の「柿野住民協議会」へ投函して下さい。総額の 1% が住民協議会へ還元されます。4 月から 9 月までの総額 459 千円の 1% 約 4800 円分の事務用品を受け取りました。